

大阪で開かれるG20（ジー・トゥエンティ）大阪サミットを前に、各国の首脳をきれいな街で出迎えようと、

大阪のシンボル・通天閣のお膝元の繁華街「新世界」で、地元の人たちが清掃活動を行いました。

この清掃活動は、「新世界」の地元の青年会が呼びかけたもので、商店の経営者など、およそ20人が参加しました。

参加者は、はじめに、幸運の神様として知られる通天閣の「ビリケンさん」の像にG20サミットの成功を祈願したあと、周辺の街に繰り出し、路上に落ちているたばこの吸い殻や、側溝にたまったゴミを拾うなど、1時間ほどかけて清掃しました。

参加した女性は、「G20サミットという歴史的な日に向けて、このような活動に携わり、街がきれいになっていくのはうれしいです」と話していました。